

# 品番 WJ-NV250シリーズ、WJ-NV300シリーズ 簡単操作ガイド

## 基本的な操作、画面の見かた

操作は本機前面に接続した付属のマウスで行います。メインモニターに表示される操作画面上で、ボタンをクリックしたり、マウスホイールで操作することができます。



### ①【設定】ボタン

設定画面を表示します。操作を許可されていないユーザーはログイン画面が表示されます。

### ②【ログアウト】ボタン

ログアウトします。本機から離れる際は、第三者に操作されないようログアウトすることをお勧めします。

### ③操作パネル

☞「カメラを選択する・表示を切り換える」

### ④日時操作パネル

☞「日時を指定して再生する」

### ⑤カメラコントロールパネル

回転機能付きカメラを操作します。パン・チルト、ズームのほか、事前に登録したポジションにカメラを向けたり、フォーカスや明るさの調整をします。

### ⑥再生操作パネル（ライブ画表示中）

コピーした画像データのメディアを選択します。また、画像の再生操作を行います（☞「再生中の操作」）。

### ⑦【全画面表示】ボタン

カメラ画像を画面全体に1画面または多画面で表示します。全画面表示中は、[操作画面表示] ボタンになります。再生やカメラ操作をする場合は、[操作画面表示] ボタンをクリックしてこの画面に戻ってください。

### ⑧状態表示パネル

☞「状態表示について」

☞「アラーム、エラー発生時には」

### ログインのしかた

ログアウト中は、②が[ログイン] ボタンになります。ログイン画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力してください。



# カメラを選択する・表示を切り換える

## カメラを選択してライブ画像を表示するには

カメラ番号パネルをクリックします。多画面表示中は画像表示部で画像をダブルクリックするとそのカメラの1画面表示に切り換わります。

## 多画面で表示するには

画面分割ボタンから表示したい画面数のボタンをクリックします。4画面表示の場合、クリックするたびにカメラ1～4、5～8、9～12、13～16で表示されます。カメラ番号パネルをクリックすると、そのカメラを含む4画面表示に切り換わります。

## 全画面表示で画面数やカメラ表示位置を変更するには

- 1 [全画面表示] ボタンをクリックします。
- 2 画面分割ボタンから表示したい画面数のボタンをクリックします。
- 3 画面下のカメラ番号パネルを、画像表示部上の表示したい位置にドラッグ&ドロップすると、カメラ表示位置を変更できます。



カメラ番号パネル 画面分割ボタン

# 再生する

## 日時を指定して再生する

- 1 「再生時刻」の[▲] / [▼] ボタンをクリックして、再生したい時刻に設定します。
- 2 カレンダーで再生したい日付をクリックします。  
→ 再生が開始されます。  
※日付を変更しない場合、再生時刻を設定し、再生ボタンをクリックします。



## タイムラインから指定して再生する

- タイムライン上の再生スライダーをドラッグすると再生中の録画画像の再生時刻を変更できます。
- 「ジャンプ間隔」を設定して、[◀] / [▶] ボタンをクリックすると、設定した間隔で録画画像を再生します。
- 各項目にチェックを入れると、タイムライン上にその時間帯が表示されます。  
スケジュール：スケジュール録画された時間帯  
イベント：イベント録画された時間帯  
動作検知：画像内に動きのあった時間帯



再生スライダー

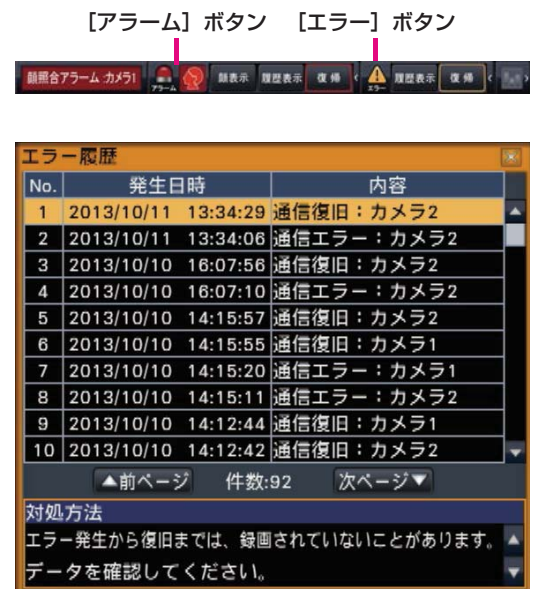
タイムライン

## 履歴から選択して再生する

- 1 状態表示パネルの【アラーム】ボタンまたは【エラー】ボタンをクリックします。
- 2 【履歴表示】ボタンをクリックします。
- 3 再生したい日時の行をクリックして選択し、再生操作パネルの再生ボタンをクリックします。

### エラー（障害）が発生した場合

エラー履歴には対処方法が表示されます。その内容に従って対応してください。



## 再生中の操作

再生中は再生操作パネルが以下の表示に切り換わります。録画画像の再生、一時停止、早送り、コマ送りなどができます。詳細は、取扱説明書 操作・設定編（PDFファイル）をお読みください。

- 再生一時停止中にスナップショットボタンをクリックすると、静止画像（JPEG）をSDカードに保存します。
- 再生状態表示部には、録画画像の再生状態が表示されます。早送り／早戻し中は、速度（倍速）が表示されます。（×2、×4、×8、×16、×32、×48）
- 再生速度は、早送り／早戻しボタンをクリックするたびに切り換わります。
- 【最新再生】ボタンをクリックすると、最新の録画日時の約30秒前の画像から再生を開始します。



## 状態表示について

状態表示パネルには、本機の状態が表示されます。複数の状態が重なったときは、優先順位によって表示します。優先順位が同じ状態では、後から発生した状態を表示します。下記以外の状態表示については、取扱説明書 操作・設定編（PDFファイル）をお読みください。

状態	内容	表示例	優先順位
ライブ中	ライブ画像を表示しています。	ライブ中	5（低）
再生中	録画画像を再生しています。	再生モード	5
コピー中	データのコピーをしています。進行度合いを%で表示します。	コピー中:20%	4
SDカード フォーマット中	SDカードをフォーマットしています。	SDカードフォーマット中	4
DVD ファイナライズ中*	DVDを取り出すためにファイナライズしています。	DVDファイナライズ中	4
HDD自動 フォーマット中	HDDを自動フォーマットしています。	HDD自動フォーマット中	3
アラーム発生中	アラームが発生しています。アラーム内容を表示します。	観照合アラーム カメラ1	2
エラー発生中	エラーが発生しています。エラー内容を表示します。	HDD故障:HDD1	1（高）

※DVDドライブ搭載モデルのみ



# アラーム、エラー発生時には

アラームやエラーが発生すると、あらかじめ設定された内容に従って、アラーム動作、エラー動作が実行されます。

## アラーム動作、エラー動作を解除する

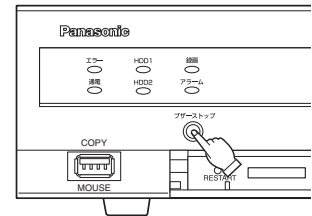
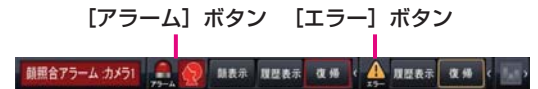
**1** アラームやエラーが発生した場合、状態表示パネルの【アラーム】ボタンまたは【エラー】ボタンをクリックします。

**2** 【復帰】ボタンをクリックします。

ブザーは、本機前面パネルのブザーストップボタンを押して止めることもできます。

### 顔照合アラームについて（オプション）

事前に登録した顔画像と一致する顔画像を検知した場合、顔照合付きアラームボタンが赤くなり、検出人物の登録済み名称が表示されます。クリックすると顔照合関連のボタンを表示します。



## 録画画像をSDカード（またはコピーポート）にコピーする

**1** 本機にSDカードまたはコピーポート【COPY】に外部記憶装置を挿入します。（DVDドライブ搭載モデルはDVDも挿入可能）

※SDカードが未フォーマットの場合は、本機でフォーマットしてからご使用ください。フォーマットのしかたは、取扱説明書 操作・設定編（PDFファイル）をお読みください。

**2** 【コピー】ボタンをクリックします。

**3** コピーするデータの条件を設定します。

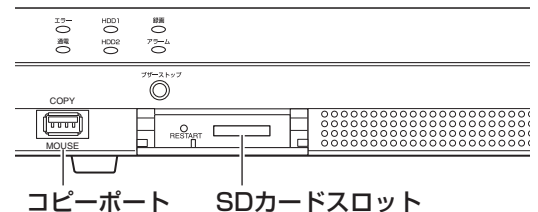
カメラ選択 : コピーしたいカメラ番号を選択  
コピー先 : コピー先のメディアを選択  
コピー範囲設定 : 録画データの始点と終点を設定

**4** コピー先メディアの残容量とコピーするデータ容量を確認し、【コピー実行】ボタンをクリックします。

**5** コピー開始確認画面で【OK】をクリックします。

**6** コピー先がDVDの場合は、コピーが終了したら、DVDを取り出すためのコピー完了操作を行います。

※一度コピーを行い取り出したDVDは、再度コピーに使用することとはできません。



### コピーした画像の再生方法

コピーした画像の再生は、本機（SDカードのみ）または専用のビューワーソフトを使いPCで行います。ビューワーソフトはコピーを行うと、各メディアに自動的にコピーされます。本機で再生する場合は、「再生メディア」でコピー先のメディアを選択し、表示されたコピーデータリストから再生したい日時を行を選択して再生ボタンをクリックします。